



2020年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月12日

上場取引所 東

上場会社名 大幸薬品株式会社

コード番号

4574

URL <http://www.seirogan.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 柴田 高

問合せ先責任者（役職名） 執行役員経理部門担当（氏名） 本間 豪

TEL 06-4391-1123

定時株主総会開催予定日 2021年3月30日

配当支払開始予定日 2021年3月31日

有価証券報告書提出予定日 2021年3月30日

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2020年12月期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|-----------|--------|------|-------|------|-------|------|-----------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年12月期 | 17,582 | — | 5,650 | — | 5,454 | — | 3,851 | — |
| 2020年3月期 | 14,966 | 43.6 | 3,824 | 88.4 | 3,633 | 92.7 | 2,453 | 73.3 |

（注）包括利益 2020年12月期 3,840百万円（-）% 2020年3月期 2,441百万円（76.1%）

| | 1株当たり当期純利益 | | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|-----------|------------|---|-------------------|---|------------|----------|----------|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 | % | % | % |
| 2020年12月期 | 89.18 | | 88.82 | | 18.3 | 19.1 | 32.1 |
| 2020年3月期 | 57.57 | | 57.34 | | 13.3 | 15.4 | 25.6 |

（参考）持分法投資損益 2020年12月期 -百万円 2020年3月期 -百万円

（注）1. 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。

2. 当連結会計年度は決算期変更の経過期間となり、当社並びに3月決算であった連結子会社は9ヵ月（2020年4月1日～2020年12月31日）、12月決算の連結子会社は12ヵ月（2020年1月1日～2020年12月31日）を連結対象期間とした変則決算となっております。このため、対前期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 | |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|----------|---|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | % | 円 | 銭 |
| 2020年12月期 | 31,757 | 22,781 | 22,781 | 22,781 | 71.7 | 525.83 | |
| 2020年3月期 | 25,473 | 19,373 | 19,373 | 19,373 | 76.0 | 450.94 | |

（参考）自己資本 2020年12月期 22,777百万円 2020年3月期 19,359百万円

（注）当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | | 投資活動によるキャッシュ・フロー | | 財務活動によるキャッシュ・フロー | | 現金及び現金同等物期末残高 |
|-----------|------------------|--------|------------------|------|------------------|-------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2020年12月期 | △1,516 | △2,759 | △2,759 | △649 | △649 | 4,698 | |
| 2020年3月期 | 3,493 | △448 | △448 | △581 | △581 | 9,645 | |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) 百万円 | 配当性向 (連結) % | 純資産配当 率(連結) % | |
|---------------|--------|--------|--------|----|-------|----------------------|-------------------|---------------------|-----|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | | |
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 | 円 | 銭 | | | |
| 2020年3月期 | — | | 10.00 | — | 40.00 | 50.00 | 713 | 29.0 | 3.9 |
| 2020年12月期 | — | | 7.00 | — | 18.00 | 25.00 | 1,082 | 28.0 | 5.1 |
| 2021年12月期(予想) | — | | 7.00 | — | 13.00 | 20.00 | | 27.9 | |

(注) 1. 2020年3月期期末配当金の内訳 普通配当 20円00銭 特別配当 20円00銭
2020年12月期期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 特別配当 8円00銭

2. 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2020年3月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|---|-------|---|-------|---|---------------------|---|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 22,000 | — | 4,500 | — | 4,400 | — | 3,100 | — | 71.57 |

(注) 2020年12月期は決算期変更に伴い当社並びに3月決算であった連結子会社は9ヵ月間(2020年4月1日~2020年12月31日)、12月決算の連結子会社は12ヵ月間(2020年1月1日~2020年12月31日)を連結対象期間とした変則決算となっております。このため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
 新規 1社（社名） 台湾大幸薬品股份有限公司
 除外 1社（社名） -
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

| | | | |
|-----------|-------------|----------|-------------|
| 2020年12月期 | 44,001,900株 | 2020年3月期 | 43,701,900株 |
| 2020年12月期 | 685,695株 | 2020年3月期 | 769,863株 |
| 2020年12月期 | 43,190,222株 | 2020年3月期 | 42,619,312株 |

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

2020年12月期の個別業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|-----------|--------|------|-------|------|-------|------|-------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年12月期 | 17,089 | - | 5,624 | - | 5,469 | - | 3,868 | - |
| 2020年3月期 | 14,464 | 45.8 | 3,698 | 91.2 | 3,519 | 97.0 | 2,357 | 76.8 |

| | 1株当たり 当期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | |
|-----------|----------------|---|-----------------------|---|
| | 円 | 銭 | 円 | 銭 |
| 2020年12月期 | 89.57 | | 89.21 | |
| 2020年3月期 | 55.31 | | 55.09 | |

- (注) 1. 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。
2. 当事業年度は決算期変更の経過期間となり、当社は9ヵ月（2020年4月1日～2020年12月31日）の変則決算となっております。このため、対前期増減率については記載しておりません。

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-----------|--------|--|--------|--|--------|--------|----------|--|
| | 百万円 | | 百万円 | | % | 円 | 銭 | |
| 2020年12月期 | 30,966 | | 22,188 | | 71.6 | 512.14 | | |
| 2020年3月期 | 24,637 | | 18,752 | | 76.1 | 436.46 | | |

(参考) 自己資本 2020年12月期 22,183百万円 2020年3月期 18,738百万円

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e t で開示するとともに、当社ホームページに掲載致します。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| (5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 | 5 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 5 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 6 |
| (1) 連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 8 |
| 連結損益計算書 | 8 |
| 連結包括利益計算書 | 9 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 10 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 12 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 13 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 13 |
| (セグメント情報) | 13 |
| (1株当たり情報) | 15 |
| (重要な後発事象) | 15 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社は、2020年6月26日開催の第74回定時株主総会で「定款一部変更の件」が承認されたことを受け、2020年度より決算日を3月31日から12月31日に変更致しました。このため、当連結会計年度は決算期変更の経過期間となり、当社並びに3月決算であった連結子会社は9ヵ月（2020年4月1日～2020年12月31日）、12月決算の連結子会社は12ヵ月（2020年1月1日～2020年12月31日）を連結対象期間とした変則決算となっております。このため、対前期比については記載しておりません。

当連結会計年度のおが国経済は、新型コロナウイルス感染症の流行拡大に伴い緊急事態宣言が発出されたことなどにより、経済活動が大幅に抑制されました。緊急事態宣言解除後は段階的な経済活動の再開によって景気回復の兆しが見られたものの、秋頃から年末にかけて再び感染が拡大し始め、年明けには緊急事態宣言が再発出されるなど先行きが不透明な状況が継続しております。

こうした中、当社グループは「世界のお客様に健康という大きな幸せを提供する」という企業理念のもと、特に衛生管理製品である「クレベリン」の安定供給に最大限努めるとともに、感染拡大防止に向け尽力される政府諸官庁や自治体、医療関係者の方々への衛生対策の支援として、当社製品の寄贈等も行っておりまいた。

また、「クレベリン」の主成分である二酸化塩素のウイルス・菌に対する安全性・有効性のエビデンスを蓄積する中で、新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）に対するデータ取得等も行っておりまいた。

※「クレベリン」は日用雑貨品のため、特定ウイルス・菌、疾病等に対する効果・予防等を謳うことはできません。

当連結会計年度の業績は、医薬品事業につきましては、新型コロナウイルスの影響を受け店頭消化が伸び悩んだことから国内・海外ともに低調に推移した一方で、感染管理事業につきましては、消費者の衛生管理意識の高まりを受け、当社製品に対する需要は高い水準で推移しました。

その結果、売上高は17,582百万円、営業利益は5,650百万円、経常利益は5,454百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は3,851百万円となりました。

セグメント別の経営成績につきましては以下の通りであります。

(医薬品事業)

医薬品事業につきましては、国内向けの売上高は、「セイロガン糖衣A」の特長を訴求した新しいテレビCMの放映等のマーケティング施策を行ったものの、消費者の外出自粛による携帯用アイテムの不振やインバウンド需要の消失等による店頭消化の伸び悩みは期中において回復の兆しを見せることなく、主力の「正露丸」「セイロガン糖衣A」が低調に推移し、2,534百万円となりました。海外向けの売上高につきましても、国内と同様に新型コロナウイルスの影響を大きく受け、現地での需要は縮小し、1,040百万円となりました。

その結果、セグメント売上高は3,575百万円、セグメント利益は1,144百万円となりました。

・外部顧客への売上高の内訳（医薬品事業）

（単位：百万円）

| | 前連結会計年度（注）1 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日） | 当連結会計年度（注）2 （自 2020年4月1日 至 2020年12月31日） |
|----|----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 国内 | 3,754 | 2,534 |
| 海外 | 1,891 | 1,040 |
| 合計 | 5,646 | 3,575 |

（注）1. 当社並びに3月決算であった連結子会社は12ヵ月（2019年4月1日～2020年3月31日）、12月決算の連結子会社は12ヵ月（2019年1月1日～2019年12月31日）を連結対象期間としております。

2. 当社並びに3月決算であった連結子会社は9ヵ月（2020年4月1日～2020年12月31日）、12月決算の連結子会社は12ヵ月（2020年1月1日～2020年12月31日）を連結対象期間としております。

(感染管理事業)

感染管理事業につきましては、感染症拡大に伴い消費者の衛生管理意識が高い水準で推移したことなどから、国内一般用製品では「クレベリン 置き型」を中心に「クレベリン スティック」や「クレベ&アンド」シリーズの販売が好調に推移しました。また11月より発売した「ウイルスプロテクトマスク」などの新製品も寄与したことから、売上高は11,185百万円となりました。

国内業務用製品の売上高につきましても国内一般用製品と同様の傾向にあり、「クレベリンカートリッジ(車両用)」やオフィス向けの需要が高い水準で推移し、2,265百万円となりました。

海外向けにつきましては、中国や台湾を中心に新規代理店の開拓やECチャネルの強化を進め、売上高は549百万円となりました。

その結果、セグメント売上高は14,000百万円、セグメント利益は5,765百万円となりました。

・外部顧客への売上高の内訳(感染管理事業)

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度(注)1 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当連結会計年度(注)2 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) |
|--------|----------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 国内:一般用 | 7,211 | 11,185 |
| 国内:業務用 | 1,853 | 2,265 |
| 海外 | 246 | 549 |
| 合計 | 9,312 | 14,000 |

- (注) 1. 当社並びに3月決算であった連結子会社は12ヵ月(2019年4月1日~2020年3月31日)、12月決算の連結子会社は12ヵ月(2019年1月1日~2019年12月31日)を連結対象期間としております。
2. 当社並びに3月決算であった連結子会社は9ヵ月(2020年4月1日~2020年12月31日)、12月決算の連結子会社は12ヵ月(2020年1月1日~2020年12月31日)を連結対象期間としております。

(その他事業)

その他事業につきましては、主に木酢液を配合した入浴液や園芸用木酢液等の製造販売を行い、売上高は7百万円となり、セグメント損失は61百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における資産合計は31,757百万円(前連結会計年度末比6,283百万円増)となりました。また、負債合計は8,976百万円(同2,876百万円増)、純資産合計は22,781百万円(同3,407百万円増)となりました。前連結会計年度末からの主な変動要因は、売上高の増加に伴う受取手形及び売掛金の増加や需要増加に備えたたな卸資産の増加等による流動資産3,238百万円の増加、生産能力増強を目的とした有形固定資産の増加等による固定資産3,045百万円の増加、増産に伴う原材料資材等調達に起因した支払手形及び買掛金の増加等による負債2,876百万円の増加、親会社株主に帰属する当期純利益の計上に伴う利益剰余金の増加による純資産3,407百万円の増加であります。なお、自己資本比率は前連結会計年度末から4.3ポイント減少の71.7%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)が前連結会計年度末より4,947百万円減少し、当連結会計年度末残高は、4,698百万円となりました。なお、当連結会計年度については、当社並びに3月決算であった連結子会社は9ヵ月(2020年4月1日~2020年12月31日)、12月決算の連結子会社は12ヵ月(2020年1月1日~2020年12月31日)を連結対象期間とした変則決算となっております。このため、対前期比については記載しておりません。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は1,516百万円となりました。主には税金等調整前当期純利益5,374百万円、仕入債務の増加1,943百万円等の増加要因の一方で、たな卸資産の増加4,380百万円、売上債権の増加3,524百万円、法人税等の支払額1,419百万円等の減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は2,759百万円となりました。主には有形固定資産の取得による支出2,144百万円、投資有価証券の取得による支出500百万円等の減少要因によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は649百万円となりました。主には株式の発行による収入222百万円の増加要因に対し、配当金の支払額845百万円等の減少要因によるものであります。

(4) 今後の見通し

次期(2021年12月期)の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの影響により不透明感が増す経営環境ですが、引き続き消費者の衛生管理意識は比較的高い水準で推移するものと想定しております。一方、医薬品事業におきましては消費者の外出機会の減少やインバウンド関連需要の消失といった厳しい事業環境が継続するものと想定しております。

このような状況のもと、次期の連結業績につきましては以下の通り予想しております。

連結業績予想(通期)

(単位:百万円)

| | 当期実績(2020年12月期) | 次期予想(2021年12月期) |
|-----------------|-----------------|-----------------|
| 売上高 | 17,582 | 22,000 |
| 営業利益 | 5,650 | 4,500 |
| 経常利益 | 5,454 | 4,400 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 3,851 | 3,100 |

※ 当期実績は決算期変更の経過期間となり、当社並びに3月決算であった連結子会社は9ヵ月(2020年4月1日～2020年12月31日)、12月決算の連結子会社は12ヵ月(2020年1月1日～2020年12月31日)を連結対象期間とした変則決算となっております。このため、次期予想との比較については記載しておりません。

セグメント別連結売上高予想(通期)

(単位:百万円)

| | 当期実績(2020年12月期) | 次期予想(2021年12月期) |
|--------|-----------------|-----------------|
| 医薬品事業 | 3,575 | 4,350 |
| 感染管理事業 | 14,000 | 17,640 |
| その他事業 | 7 | 10 |
| 売上高合計 | 17,582 | 22,000 |

※ 当期実績は決算期変更の経過期間となり、当社並びに3月決算であった連結子会社は9ヵ月(2020年4月1日～2020年12月31日)、12月決算の連結子会社は12ヵ月(2020年1月1日～2020年12月31日)を連結対象期間とした変則決算となっております。このため、次期予想との比較については記載しておりません。

<売上高>

(医薬品事業)

国内向け医薬品につきましては、外出機会の減少やインバウンド関連需要の消失といった影響はあるものの、下期にかけて影響は緩和されると見込んでおります。このような環境の下、若年層を中心とした新規ユーザーの拡大や他社品との差別化による市場シェア拡大を目指してまいります。

海外向け医薬品につきましては、国内以上に不確実な市場環境が想定されますが、販売チャネルの拡大や新製品の導入により売上回復を目指してまいります。

以上により、次期の医薬品事業につきましては、4,350百万円の売上高を予想しております。

(感染管理事業)

国内一般用製品につきましては、エビデンスに基づく製品価値をベースに「クレベリン」「クレベ&アンド」のブランド力強化を引き続き図ってまいります。一方、業務用製品につきましては、既存の「クレベリンシリーズ」のほか、当期に発売した「クレベリン発生機 エレクローラー」などの製品ラインナップを活かすとともに、効果的なサンプリング施策による新規顧客の拡充等に努めてまいります。

海外向けにつきましては、当期から営業・マーケティングを強化している中国、台湾を中心に更なる売上増加を目指すとともに、新規地域への積極的な参入等を図ってまいります。

以上により次期の感染管理事業につきましては、17,640百万円の売上高を予想しております。

<損益>

次期は京都工場における医薬品生産の開始にともなう固定費の増加やセールスマックスによる原価率の上昇を見込んでおります。また販売費及び一般管理費につきましても、市場競争激化にともなう販促費の増加や安全在庫の拡充による物流費の増加等に伴い販売費が増加すること、また研究開発費や各種承認申請の費用も増加すること等により当期に比して増加すると予想しております。

これらにより、営業利益につきましては、4,500百万円を予想しております。経常利益につきましては、4,400百万円、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては3,100百万円を予想しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社グループは、堅実な成長性を維持する事業展開と安定的な経営体力維持のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を維持していくことを基本方針とし、連結業績も反映した配当政策としております。

当連結会計年度の中間配当につきましては、1株当たり7.0円を実施致しました。期末配当につきましては、連結業績が好調に推移したこと、内部留保、配当性向等を総合的に勘案し、普通配当10.0円に特別配当8.0円を加えた1株当たり18.0円を予定しております。なお、中間配当と合わせた年間配当につきましては、1株当たり25.0円を予定しております。

また、次期の年間配当につきましては、1株当たり20.0円（中間配当7.0円、期末配当13.0円）を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性等を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年12月31日) |
|---------------|-------------------------|--------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 9,906,154 | 4,944,782 |
| 受取手形及び売掛金 | 4,419,293 | 7,918,943 |
| 商品及び製品 | 1,346,242 | 5,409,248 |
| 仕掛品 | 355,933 | 339,706 |
| 原材料及び貯蔵品 | 322,936 | 659,531 |
| その他 | 265,446 | 549,927 |
| 貸倒引当金 | △32,000 | — |
| 流動資産合計 | 16,584,007 | 19,822,138 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 2,848,265 | 3,359,809 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 353,411 | 1,676,165 |
| 土地 | 1,820,047 | 1,820,047 |
| リース資産(純額) | 70,617 | 88,375 |
| 建設仮勘定 | 1,798,259 | 2,004,569 |
| その他(純額) | 217,792 | 497,675 |
| 有形固定資産合計 | 7,108,392 | 9,446,643 |
| 無形固定資産 | 220,416 | 319,129 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 735,258 | 1,231,260 |
| 繰延税金資産 | 547,444 | 605,143 |
| その他 | 278,234 | 333,381 |
| 投資その他の資産合計 | 1,560,936 | 2,169,784 |
| 固定資産合計 | 8,889,745 | 11,935,557 |
| 資産合計 | 25,473,752 | 31,757,696 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2020年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年12月31日) |
|---------------|-------------------------|--------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,005,831 | 2,928,507 |
| リース債務 | 25,754 | 31,078 |
| 未払金 | 1,142,800 | 2,067,779 |
| 未払法人税等 | 937,354 | 1,113,800 |
| 返品調整引当金 | 221,000 | 120,000 |
| 賞与引当金 | 601,660 | 455,728 |
| 役員賞与引当金 | 139,070 | 57,750 |
| その他 | 721,015 | 713,089 |
| 流動負債合計 | 4,794,486 | 7,487,734 |
| 固定負債 | | |
| リース債務 | 52,247 | 63,813 |
| 長期末払金 | 549,500 | 549,500 |
| 退職給付に係る負債 | 703,559 | 742,183 |
| その他 | — | 133,200 |
| 固定負債合計 | 1,305,306 | 1,488,697 |
| 負債合計 | 6,099,793 | 8,976,431 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,032,471 | 1,148,764 |
| 資本剰余金 | 1,238,859 | 1,516,187 |
| 利益剰余金 | 17,533,104 | 20,509,020 |
| 自己株式 | △539,854 | △480,646 |
| 株主資本合計 | 19,264,581 | 22,693,326 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| 為替換算調整勘定 | 95,032 | 83,682 |
| その他の包括利益累計額合計 | 95,032 | 83,682 |
| 新株予約権 | 14,345 | 4,257 |
| 純資産合計 | 19,373,959 | 22,781,265 |
| 負債純資産合計 | 25,473,752 | 31,757,696 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

| | 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) |
|-----------------|------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 売上高 | 14,966,165 | 17,582,989 |
| 売上原価 | 4,357,793 | 5,263,129 |
| 売上総利益 | 10,608,371 | 12,319,859 |
| 返品調整引当金戻入額 | 191,000 | 221,000 |
| 返品調整引当金繰入額 | 221,000 | 120,000 |
| 差引売上総利益 | 10,578,371 | 12,420,859 |
| 販売費及び一般管理費 | 6,753,792 | 6,769,871 |
| 営業利益 | 3,824,578 | 5,650,987 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 5,614 | 6,697 |
| 為替差益 | 22,759 | — |
| 受取賃貸料 | 2,350 | 2,584 |
| 受取弁済金 | — | 4,080 |
| その他 | 3,535 | 2,705 |
| 営業外収益合計 | 34,260 | 16,067 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 394 | 282 |
| 為替差損 | — | 33,446 |
| 賃貸費用 | 2,008 | 1,543 |
| 未稼働設備関連費用 | 222,839 | 175,873 |
| その他 | 557 | 1,469 |
| 営業外費用合計 | 225,801 | 212,615 |
| 経常利益 | 3,633,037 | 5,454,439 |
| 特別利益 | | |
| 補助金収入 | 600 | — |
| 特別利益合計 | 600 | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 26,579 | 80,169 |
| 割増退職金 | 40,133 | — |
| 支払補償費 | 62,598 | — |
| 特別損失合計 | 129,311 | 80,169 |
| 税金等調整前当期純利益 | 3,504,326 | 5,374,270 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,197,017 | 1,580,976 |
| 法人税等調整額 | △146,157 | △58,264 |
| 法人税等合計 | 1,050,859 | 1,522,711 |
| 当期純利益 | 2,453,466 | 3,851,559 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 2,453,466 | 3,851,559 |

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) |
|--------------|------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 当期純利益 | 2,453,466 | 3,851,559 |
| その他の包括利益 | | |
| 為替換算調整勘定 | △12,377 | △11,350 |
| その他の包括利益合計 | △12,377 | △11,350 |
| 包括利益 | 2,441,088 | 3,840,208 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 2,441,088 | 3,840,208 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-----------|-----------|------------|----------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 776,312 | 982,700 | 15,579,225 | △25 | 17,338,212 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | 256,158 | 256,158 | | | 512,317 |
| 剰余金の配当 | | | △499,586 | | △499,586 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 2,453,466 | | 2,453,466 |
| 自己株式の取得 | | | | △539,828 | △539,828 |
| 自己株式の処分 | | | | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | 256,158 | 256,158 | 1,953,879 | △539,828 | 1,926,369 |
| 当期末残高 | 1,032,471 | 1,238,859 | 17,533,104 | △539,854 | 19,264,581 |

| | その他の包括利益累計額 | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|-------------|---------------|---------|------------|
| | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 107,410 | 107,410 | 39,876 | 17,485,498 |
| 当期変動額 | | | | |
| 新株の発行 | | | | 512,317 |
| 剰余金の配当 | | | | △499,586 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | 2,453,466 |
| 自己株式の取得 | | | | △539,828 |
| 自己株式の処分 | | | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △12,377 | △12,377 | △25,530 | △37,908 |
| 当期変動額合計 | △12,377 | △12,377 | △25,530 | 1,888,460 |
| 当期末残高 | 95,032 | 95,032 | 14,345 | 19,373,959 |

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位: 千円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|-----------|-----------|------------|----------|------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 1,032,471 | 1,238,859 | 17,533,104 | △539,854 | 19,264,581 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 新株の発行 | 116,293 | 116,293 | | | 232,586 |
| 剰余金の配当 | | | △875,643 | | △875,643 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 3,851,559 | | 3,851,559 |
| 自己株式の取得 | | | | △77 | △77 |
| 自己株式の処分 | | 161,034 | | 59,284 | 220,319 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | 116,293 | 277,327 | 2,975,916 | 59,207 | 3,428,744 |
| 当期末残高 | 1,148,764 | 1,516,187 | 20,509,020 | △480,646 | 22,693,326 |

| | その他の包括利益累計額 | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|-------------|---------------|---------|------------|
| | 為替換算調整勘定 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 95,032 | 95,032 | 14,345 | 19,373,959 |
| 当期変動額 | | | | |
| 新株の発行 | | | | 232,586 |
| 剰余金の配当 | | | | △875,643 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | 3,851,559 |
| 自己株式の取得 | | | | △77 |
| 自己株式の処分 | | | | 220,319 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △11,350 | △11,350 | △10,088 | △21,438 |
| 当期変動額合計 | △11,350 | △11,350 | △10,088 | 3,407,305 |
| 当期末残高 | 83,682 | 83,682 | 4,257 | 22,781,265 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) |
|-------------------------|------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 3,504,326 | 5,374,270 |
| 減価償却費 | 495,204 | 472,871 |
| 固定資産除却損 | 26,579 | 80,169 |
| 補助金収入 | △600 | — |
| 支払補償費 | 62,598 | — |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 5,000 | △32,000 |
| 返品調整引当金の増減額 (△は減少) | 30,000 | △101,000 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 271,800 | △145,951 |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少) | 73,428 | △81,320 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 3,823 | 38,624 |
| 受取利息及び受取配当金 | △5,621 | △6,698 |
| 支払利息 | 394 | 282 |
| 為替差損益 (△は益) | 1,018 | 287 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △776,610 | △3,524,516 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △484,733 | △4,380,010 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 494,938 | 1,943,536 |
| 未払金の増減額 (△は減少) | 270,001 | 348,396 |
| 未払又は未収消費税等の増減額 | 169,941 | △445,136 |
| その他 | 129,109 | 349,625 |
| 小計 | 4,270,599 | △108,568 |
| 利息及び配当金の受取額 | 10,177 | 11,506 |
| 利息の支払額 | △394 | △282 |
| 補償金の支払額 | △62,598 | — |
| 法人税等の支払額 | △724,491 | △1,419,558 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 3,493,291 | △1,516,902 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の預入による支出 | △262,665 | △62,366 |
| 定期預金の払戻による収入 | 31,934 | 78,896 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △157,484 | △2,144,877 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 805 | — |
| 無形固定資産の取得による支出 | △62,776 | △80,424 |
| 投資有価証券の取得による支出 | — | △500,000 |
| 補助金の受取額 | 1,700 | — |
| 事業譲受による支出 | — | △50,928 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △448,486 | △2,759,700 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| リース債務の返済による支出 | △28,487 | △26,098 |
| 株式の発行による収入 | 486,787 | 222,498 |
| 配当金の支払額 | △499,154 | △845,772 |
| 自己株式の取得による支出 | △540,368 | △77 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △581,222 | △649,450 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △10,420 | △21,748 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 2,453,161 | △4,947,801 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 7,192,818 | 9,645,980 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 9,645,980 | 4,698,178 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品の系列別及び市場の類似性を考慮して、「医薬品事業」、「感染管理事業」及び「その他事業」を報告セグメントとしております。

「医薬品事業」は、胃腸薬「正露丸」、「セイロガン糖衣A」、「正露丸クイックC」等を販売しております。「感染管理事業」は、衛生管理製品「クレベリン」、「クレベ&アンド」等を販売しております。「その他事業」は、木酢関連製品等を販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益又は損失は、営業利益又は営業損失ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 合計 | 調整額 (注) 1、 2、3 | 連結 財務諸表 計上額 (注) 4 |
|-------------------------|-----------|-----------|---------|------------|----------------------|----------------------------|
| | 医薬品事業 | 感染管理事業 | その他事業 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 5,646,327 | 9,312,079 | 7,758 | 14,966,165 | — | 14,966,165 |
| セグメント間の内部売上 高又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 5,646,327 | 9,312,079 | 7,758 | 14,966,165 | — | 14,966,165 |
| セグメント利益又はセグメント 損失(△) | 1,693,637 | 3,482,385 | △36,209 | 5,139,814 | △1,315,235 | 3,824,578 |
| セグメント資産 | 8,402,909 | 4,901,034 | 17,347 | 13,321,291 | 12,152,461 | 25,473,752 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 287,678 | 135,614 | — | 423,292 | 71,911 | 495,204 |
| 有形固定資産及び無形固定 資産の増加額 | 96,572 | 89,633 | — | 186,205 | 42,786 | 228,992 |

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主なものは当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント資産の調整額は、全社資産であり、その主なものは当社での余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)、及び管理部門に係る資産であります。

3. 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産の償却費及び増加額であります。

4. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | 合計 | 調整額 (注) 1、 2、3 | 連結 財務諸表 計上額 (注) 4 |
|-------------------------|------------|------------|---------|------------|----------------------|----------------------------|
| | 医薬品事業 | 感染管理事業 | その他事業 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,575,003 | 14,000,778 | 7,206 | 17,582,989 | — | 17,582,989 |
| セグメント間の内部売上 高又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 3,575,003 | 14,000,778 | 7,206 | 17,582,989 | — | 17,582,989 |
| セグメント利益又はセグメ ント損失(△) | 1,144,733 | 5,765,824 | △61,255 | 6,849,302 | △1,198,314 | 5,650,987 |
| セグメント資産 | 10,770,034 | 12,794,835 | 16,608 | 23,581,478 | 8,176,218 | 31,757,696 |
| その他の項目 | | | | | | |
| 減価償却費 | 201,742 | 203,394 | — | 405,136 | 67,734 | 472,871 |
| 有形固定資産及び無形固定 資産の増加額 | 406,932 | 2,299,071 | — | 2,706,003 | 130,750 | 2,836,753 |

- (注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主なものは当社の管理部門に係る費用であります。
2. セグメント資産の調整額は、全社資産であり、その主なものは当社での余剰運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)、及び管理部門に係る資産であります。
3. 減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産の償却費及び増加額であります。
4. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。
5. 当連結会計年度は決算期変更の経過期間となり、当社並びに3月決算であった連結子会社は9ヵ月(2020年4月1日～2020年12月31日)、12月決算の連結子会社は12ヵ月(2020年1月1日～2020年12月31日)を連結対象期間とした変則決算となっております。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) |
|-------------------|------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 1株当たり純資産額 | 450.94円 | 525.83円 |
| 1株当たり当期純利益 | 57.57円 | 89.18円 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 57.34円 | 88.82円 |

(注) 1. 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下の通りであります。

| | 前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日) |
|-------------------------------------------------|------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益(千円) | 2,453,466 | 3,851,559 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円) | 2,453,466 | 3,851,559 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 42,619 | 43,190 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円) | — | — |
| 普通株式増加数(千株) | 171 | 174 |
| (うち新株予約権(千株)) | (171) | (174) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要 | — | — |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。